PENTAX®

Z-10 QUARTZ DATE

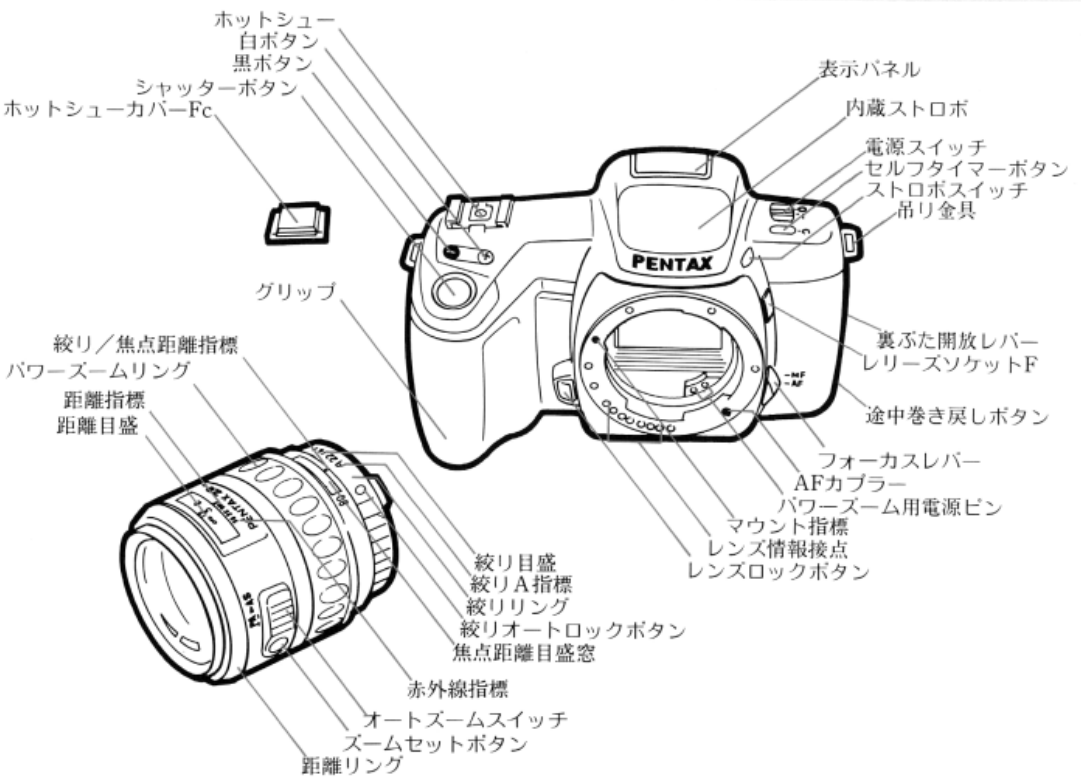
使用説明書

このたびはペンタックスカメラをお買い上げいただき誠にありがとうございます。Z-10は撮影に必要な操作を徹底的に自動化し、一眼レフカメラが初めての方にも気軽に写真の楽しさを味わっていただけます。
また、動体予測機能や、新開発の専用パワーズームレンズとの組み合わせによる撮影倍率の指定、焦点距離の設定など、撮影者の意図をワンタッチで伝える高度なインテリジェントパワーズームシステムを備えたオートフォーカス一眼レフカメラです。

ご使用前に使用説明書の関係部分をよくお読みのうえ正しくお使いください。

各部の名称は表紙と裏表紙の内側にありますので、開いて各ページを読みながらご覧いただくこともできます。

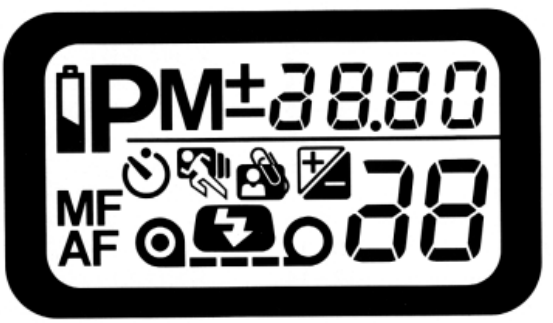
各部名称


ホットシュー
白ボタン
黒ボタン
シャッターボタン
ホットシューカバーFc
表示パネル
内蔵ストロボ
電源スイッチ
セルフタイマーボタン
ストロボスイッチ
吊り金具
PENTAX
グリップ
裏ぶた開放レバー
レリーズソケットF
途中巻き戻しボタン
絞り／焦点距離指標
パワーズームリング
距離指標
距離目盛
フォーカスレバー
AFカプラー
パワーズーム用電源ピン
マウント指標
レンズ情報接点
レンズロックボタン
絞り目盛
絞りA指標
絞りリング
絞りオートロックボタン
焦点距離目盛窓
赤外線指標
オートズームスイッチ
ズームセットボタン
距離リング

目　次

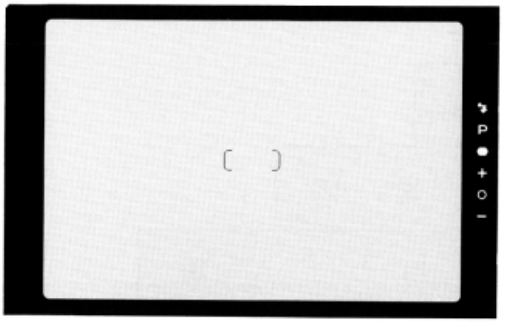
表示パネルの表示ガイド ……2
ファインダー内の表示ガイド ……3
この説明書の見方 ……4
基本編(準備～これだけは知っておこう) ……5～16
　ストラップ ……5
　電池の入れ方 ……6
　電源スイッチ ……7
　レンズの着脱 ……8～9
　クォーツデートの使い方 ……10～11
　フィルムの入れ方 ……12～14
　ソフトケース ……15
　カメラの構え方・カメラぶれの防ぎ方 ……16
標準的な撮影 ……17～29
　オートフォーカスに合わせます ……17
　オートフォーカスでピントを合わせます …18～19
　プログラム自動露出に合わせます ……20～21
　・内蔵ストロボで撮影します ……22～24
　ズームレンズを操作します ……25～27
　フィルムの取り出し方 ……28～29
応用編 ……30～59
　セルフタイマーの使い方 ……30～31
　フォーカスロックの使い方 ……32
　FAズームレンズの便利な使い方 ……33
　・イメージサイズ指定モード ……33～35
　・ズームクリップモード ……36～37
　Z-10と各種レンズを組み合わせたときの機能 …38
　マウントについて ……39
　マニュアル露出の使い方 ……40～42
　・ハイパーマニュアルの使い方 ……42
　・バルブの使い方 ……43
　露出補正の使い方 ……44
　ファインダー内の警告表示 ……45
　内蔵ストロボの高度な使い方 ……46～47
　外付けストロボの使い方 ……48～51
　クォーツデートの電池交換 ……52
　クォーツデートのデータ修正 ……53～54
　オートフォーカスの苦手な被写体 ……55
　・マニュアルフォーカスでのピント合わせ ……56
　・マット面でのピント合わせ ……57
　被写界深度について ……58～59
　赤外線指標について ……59
電池について ……60
アクセサリー ……61
こんなときは？ ……62～63
取り扱い上の注意 ……64～65
主な仕様 ……66～67
お問い合わせは次の各サービス窓口へ ……68～69
アフターサービスについて ……71

表示パネルの表示ガイド



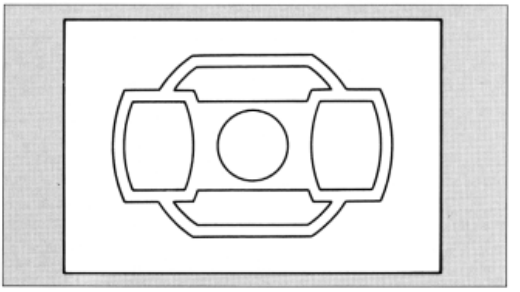
- ——「電池消耗」表示
- P——「プログラム自動露出」表示
- M——「マニュアル露出」表示
- MF——「マニュアルフォーカス」表示
- AF——「オートフォーカス」表示
- ——「セルフタイマー」表示
- ——フィルムの状態表示
- ——内蔵ストロボの状態表示
- ——「イメージサイズ指定モード」表示
- ——「ズームクリップモード」表示
- 36——「撮影枚数」表示
- ±0——「露出補正」の補正値表示
- 2000——「シャッター速度」表示
- ——「露出補正中」表示
  「ハイパーマニュアル」操作中表示

ファインダー内の表示ガイド



〔 〕―ピントを合せるところ［オートフォーカスフレーム］
↯―ストロボの情報表示
P―「プログラム自動露出」表示
○―ピントの情報表示
＋―「マニュアル露出」のときの露出オーバー表示
「プログラム自動露出」のときの＋側露出補正表示
○―「マニュアル露出」のときの適正露出表示
－―「マニュアル露出」のときの露出アンダー表示
「プログラム自動露出」のときの－側露出補正表示

※説明文中、オートフォーカスフレームをＡＦフレームと略します。



6分割測光について

分割測光とは、上図のように画面の中をいくつかに分割して明るさを測り、最適な露出を決定する方法です。従来の平均測光方式では、逆光の人物の撮影のときなどに、背景の明るい部分が全体の露出に影響を与えてしまうため、写したい人物がどうしても暗くなっていました。これに対して分割測光では、画面のどの部分にどんな明るさの物があるのか、きめ細かくわかりますので、そのまま撮影しても人物が暗くなってしまうのを防げます。分割測光ではその他、逆光以外の明暗差がある条件でも同様に画面各部の明るさを分割して測り、露出値を決定していますので、安心して撮影を楽しんでいただけます。

説明書を効果的にご使用いただくために
この説明書は次のように分けられています。

基　本　編
標　準　的　な　撮　影
応　用　編
電池について
カメラの取り扱い上の注意について
アフターサービスについて

●一眼レフは初めてなので、とにかくZ-10がどのようなカメラかを操作してみたい、という方は、「基本編」と「標準的な撮影」をお読みください。最小限の操作を知っていただくだけで簡単な撮影がお楽しみいただけます。
●「電池について」［60ページ］「カメラの取り扱い上の注意について」［64～65ページ］「アフターサービスについて」［71ページ］は必ずお読みください。